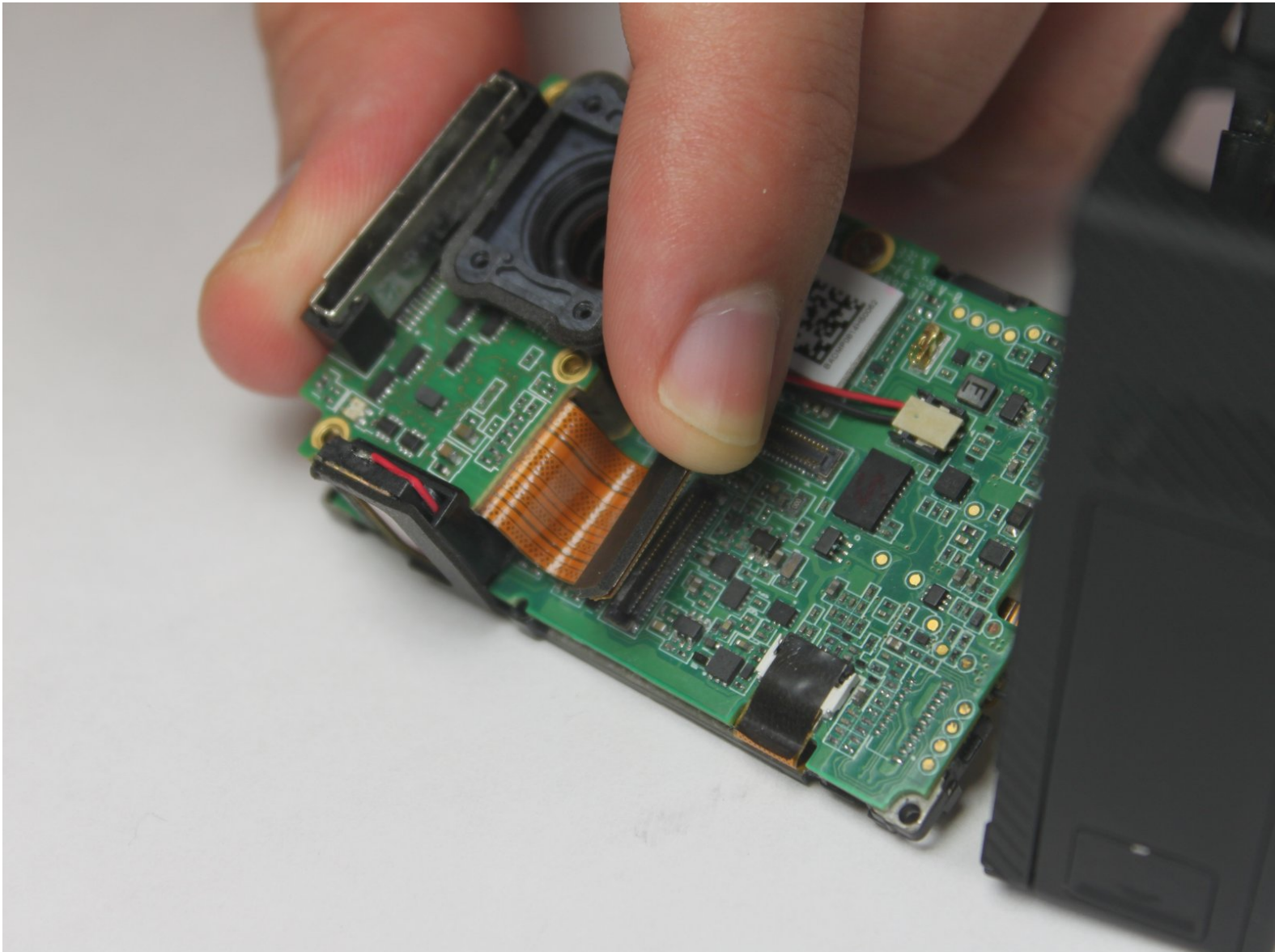




# GoPro Hero4 Silver Heroの端子アセンブリの交換

GoPro Hero4 Silver Heroの端子アセンブリを交換する方法です。

作成者: Bradley Welsh



## はじめに

このガイドではGoPro Hero4 Silver Heroの端子アセンブリの交換方法を扱っています。この端子はLCDデバイス、外付けバッテリーパックや他のアセンブリに接続するために使用されています。バッテリーがデバイスから外れていることを確認してから、修理に必要なツールを揃えてください。



### ツール:

- [iFixit開口ツール](#) (1)
- [マグネット製プロジェクトマット](#) (1)
- [ピンセット](#) (1)
- [メタル製スパッジャー](#) (1)
- [#000 プラスドライバー](#) (1)



### 部品:

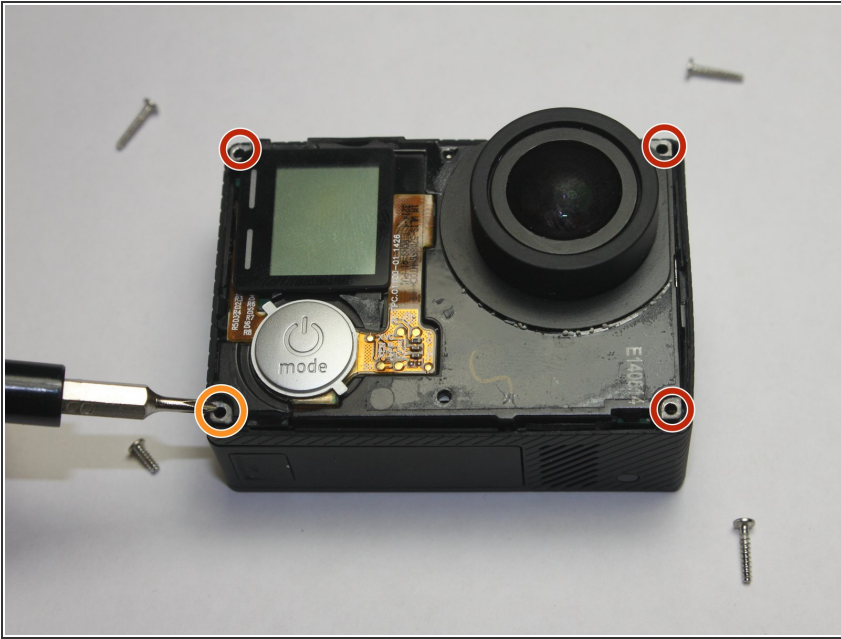
- [GoPro Hero4 Silver Front Panel](#) (1)
- [GoPro Hero4 Silver Image Sensor](#) (1)
- [GoPro Hero4 Silver Expansion Port](#) (1)

## 手順 1 — フロントパネル



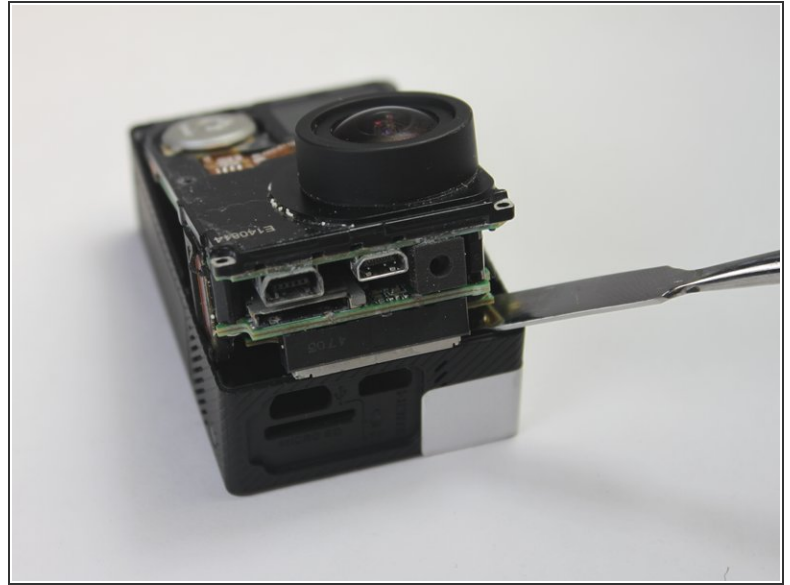
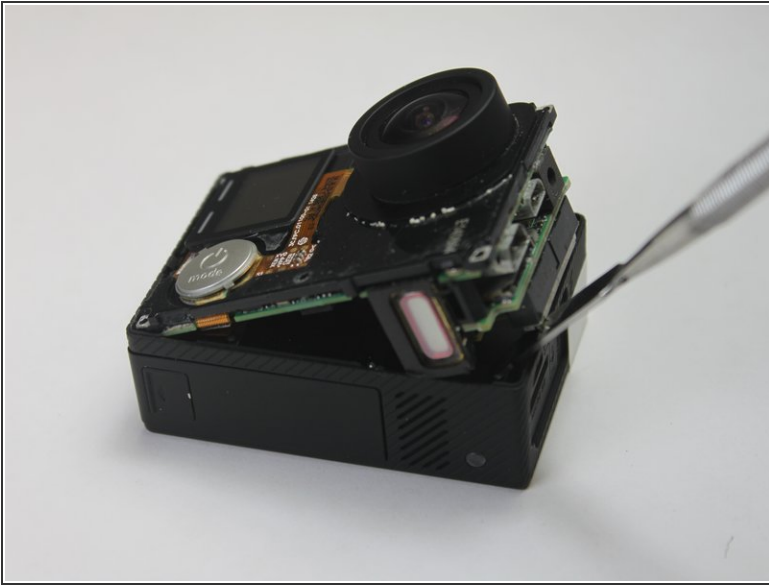
- シルバーのプラスチックカバーをプラスチック製の開口ツールを使ってカメラから外します。両側中央にツールを差し込んで、カバーのタブを持ち上げます。
  - プラスチックのタブの位置が赤くマークされています(3枚目画像)。
- i** メタル製スパッジャーにツールを切り替える前に、この作業ではできるだけプラスチック製ツールを使用してください。私たちはプラスチック製ツールでカメラカバーをこじ開けようとしたが、テコの力があまり上手く働きませんでした。
- !** 筐体とカメラカバーの間には接着剤が使用されています。カメラのカバーを強く曲げないでください。割れてしまうことがあります。

## 手順 2 — イメージセンサ



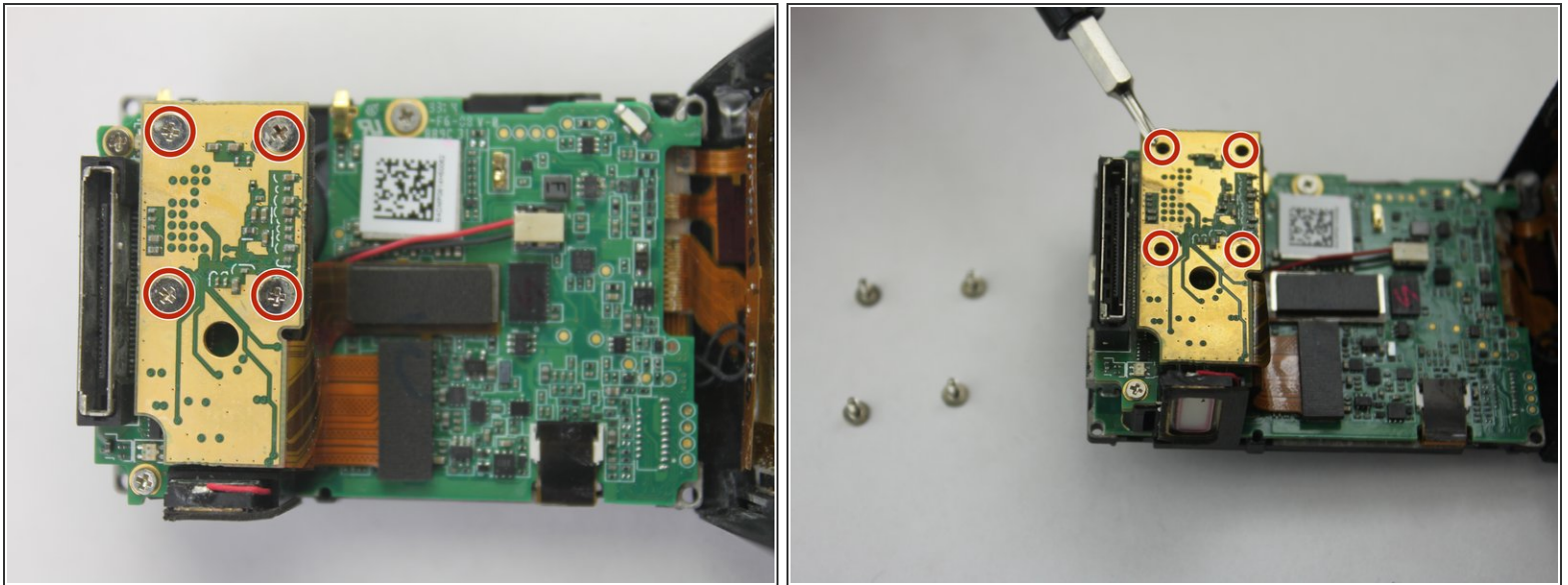
- カメラの両側コーナーに留められた 8 mm #000 プラスネジを3本外します。
- カメラの左側下に留められた 4 mm #000 プラスネジを1本外します。

### 手順 3



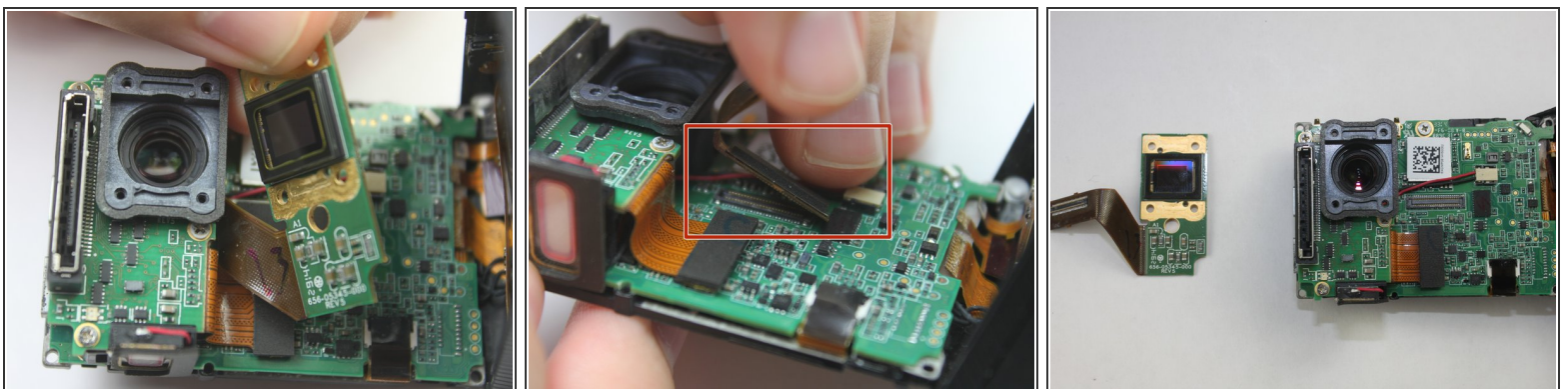
- カメラ筐体から基板アセンブリを外すには、プラスチックの開口ツールを使ってカメラのレンズ側に差し込み、筐体から基板アセンブリを持ち上げます。
  - カメラのレンズ側のプラスチックにダメージを与えないよう(画像参照)、コーナー付近の端に沿ってこじ開けます。
- i** メタル製のスパッジャーに代える前にできるだけプラスチック製の開口ツールを使ってください。基板アセンブリを開けようとプラスチックのツールを使いましたが、あまりコテの力が働きませんでした。
- !** カメラの電源ボタン側付近をこじ開けないでください。内部の重要なケーブルを切断してしまうことがあります。

## 手順 4



- カメラセンサーアセンブリを固定している8 mm #000プラスネジを4本外します。

## 手順 5



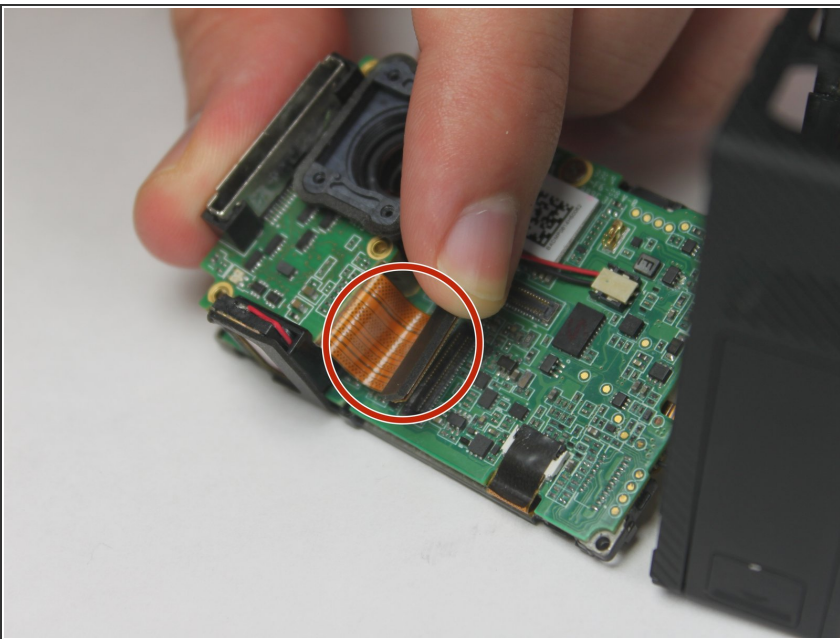
- センサーアセンブリを外すにはレンズを接続したままのリボンケーブル側に向けて剥がします。
- センサーには、黒色の長方形をしたコネクターによって基板に接続されたリボンケーブルが付いています。
- センサーを外すには、スパッジャーを使って両側をこじ開けてください。それからソケットからまっすぐ持ち上げて接続を外します。
- 古いカメラセンサーアセンブリが外れたら、新しいセンサーに交換できます。

## 手順 6 — Hero 端子アセンブリ



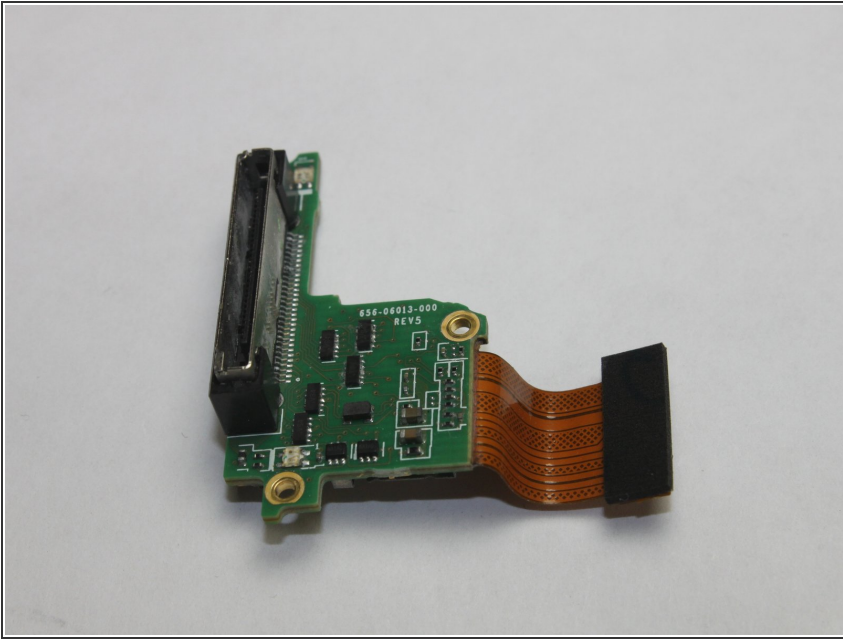
- 基板に端子を固定している8 mm #000 プラスネジを3本外します。

## 手順 7



- 端子を基板に接続している銅製のリボンケーブルを確認してください。
- コネクターを外す際は、ピンセットかスパッジャーを使ってコネクターの両側を持ち上げてください。それからコネクターをソケットからまっすぐ外します。
- ① このパーツを再組み立てする際は、黒色の長方形のピンを基板に再接続するために力を入れすぎないようにご注意ください。作業が上手くいったときは、"カチ"という音がします。

## 手順 8



- フリーポートを外すには、カメラの左側からスライドして外します。若干力が必要です。
- このパーツは交換可能で修理も可能です。もしくは将来のGoProモデルの修理に使えることもありますので保管しておくのもおすすめです。
- 基板から外れた後のアセンブリで、画像の左側が端子です。

デバイスを再組み立てする際は、これらのインストラクションを逆の順番に従って作業を進めてください。